

7 ほけん係のインタビュー

名前

ほけん係の田中さんと山野さんは、夏休みを元気に過ごすためのポイントをポスターにかいて、「お知らせコーナー」にけいじしようと考えました。そこで、二人は、ほけん室の森田先生に、しつ問することにしました。【二人がしつ問している様子の一部】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【二人がしつ問している様子の一部】

田中 夏休みに、わたしたちがよくかかる病気には、どのようなものがありますか。

森田先生 去年の夏休みは、夏かぜをひいた人や、おなかをこわした人が多かったようですね。それから、熱中ねっちゅうしようにも、気をつけなければなりません。

田中 わたしも、去年、夏かぜをこじらせて、なおるまでにずいぶん時間がかかりました。

森田先生 夏かぜをよぼうするポイントは三つあります。一つめは、クーラーで体をひやしすぎないようにすることです。二つめは、手あらいやうがいをしつかりすることです。三つめは、夜ふかしせず、きそく正しい生活することです。

山野 手あらいやうがいは、インフルエンザをよぼうするために、冬に気をつけていたことなのですが、夏にも同じことが大事なのですか。

(しつ問はつづく)

一 田中さんの発言の **ア** には、どのような言葉が入りますか。あとの1から4までの中から最もふさわしいものを一つえらび、その番号に○を付けましょう。

- 1 夏かぜをよぼうするためには、どのようなことに気をつければよいのですか。
- 2 熱中しようをよぼうするためには、どのようなことに気をつければよいのですか。
- 3 夏かぜをこじらせないようにするためには、どのような方法ほうがありますか。
- 4 クラスのみんなが夏休みを元気にすすするためのポイントを、教えてください。

二 山野さんのしつ問の仕方のよいところは、どのようなところですか。あとの1から4までの中から当てはまるものを一つえらび、その番号に○を付けましょう。

- 1 はじめに、何のためにしつ問するかをくわしく話してから、しつ問している。
- 2 はじめに、しつ問したいことがいくつあるのかを話してから、しつ問している。
- 3 先生が話してくださったことの中から、ぎもんに思ったことをしつ問している。
- 4 先生が話してくださったこととは関係かんけいのない、知りたいことをしつ問している。

(平成28年度春徳島県学力ステップアップテストより作成)